



まちの話題



茶道を通じた国際交流 (7月6日)

中国・広東省広州市のインターナショナルスクールに通う児童生徒が、篠山産業高校を訪れ、茶道を通じて日本文化に親しみました。交流会は、上海尋謐新程創意策劃有限公司と地域づくりのコーディネートなどを行う「Satoyakuba (サトヤクバ)」の企画で実現。同校の茶華道部員が、お茶の点て方や作法を紹介する一方、中国の児童生徒もお茶のいれ方や飲み方、文化について説明し、互いの文化への理解を深める貴重な機会となりました。



西尾世名さん、海外武者修行で世界の教育を学ぶ (7月)



西尾世名さん(市内在住・関西学院大学1年生)は、7月23日から9月16日まで、兵庫県の「HYOGO 若者『海外武者修行』応援プロジェクト」を活用し、オランダ・スイス・フランスの3カ国を訪問しています。現地ではホームステイしながら、学校を視察し、子どもたちが授業中に手を挙げて発言する姿勢などについて、日本との違いを比較・研究します。また、中学校などを訪問し、授業の進め方や教師が意識していること、教室の雰囲気などについて、現地の教員へのインタビューも行う予定です。さらに、現地では篠山鳳鳴高校時代に取り組んだ「デカンショ踊り」を披露し、市の魅力を発信します。「将来の夢は、地元中学の英語教師」と話す西尾さん。「今回の視察を通して、自分を高める機会にしたい」とにこやかに話されました。

自衛官募集相談員委嘱状交付式 (7月13日)



前川清忠さん、岩木太一朗さん、斎藤光人さん、北尻千里さん、杉尾行紀さん、畑洋子さん、金崎美和さんが、自衛官募集相談員に委嘱されました。今後、志願者へ業務内容の情報提供や自衛隊地方協力本部への紹介を行い、地域と自衛隊の架け橋として活動されます。

ささやまびとのつどい 開催 (7月21日)



市老人クラブ連合会主催の「ささやまびとのつどい」が開催されました。「歌って笑ってフレイル予防」をテーマに、歌声喫茶ささやまによる参加型の演奏と、桑原征平さんによる講演会を実施。参加者同士で交流を深めながら、健康づくりについて学びました。

県中学校総体で準優勝！近畿大会出場へ

丹波篠山 SOFTBALL CLUB



総体の結果

兵庫県中学校総合体育大会
1回戦 ○10-4 玉津中
2回戦 ○12-1 福崎東中
準決勝 ○9-8 山崎西・一宮南中
決勝 ●1-6 高砂地域クラブ

「兵庫県中学校総合体育大会ソフトボール競技大会」で、丹波篠山 SOFTBALL CLUB が準優勝を果たし、2年ぶりとなる近畿大会出場を決めました。大会では、1回戦で玉津中に10-4、2回戦で福崎東中を12-1で下しました。勝てば近畿大会出場が決まる準決勝の山崎西・一宮南中戦では、最大5点差を追う苦しい展開。それでも粘り強く追い上げ、最終回にサヨナラ勝ちを収め9-8の逆転勝利で決勝へ駒を進めました。決勝では高砂地域クラブに1-6で敗れたものの、堂々の準優勝を果たしました。

園田美羽主将は県大会を振り返り、「諦めずにプレーできたから、近畿大会出場を決めることができました」とにっこり。8月7日から8日まで、大阪市で開催される近畿大会に向けては、「2年前のベスト8を超えられるよう、チーム一丸となって戦います」と力強く意気込みを語りました。竹内健治監督は「長打を打てる選手と、小技で出塁する選手が、それぞれの役割を理解してプレーできるのがチームの強みです。近畿大会でも、自分たちが積み上げてきたソフトボールを貫きたい」と飛躍を誓いました。

夏に挑む -2026-

丹南中学校女子バスケットボール部が、県中学校総合体育大会で3位に入賞。県大会初出場ながらベスト4入りを果たす快進撃をみせました。大会では、1回戦で太子西中を67-36、2回戦で山陽中を64-37で下し準決勝へ進出。準決勝では、優勝した鹿島中に34-71で敗れましたが、相手に臆することなくプレーし、堂々の3位となりました。

守本慎司監督は、「県総体の舞台に立つことが夢でした。その夢をかなえてくれた選手たちには、本当にありがとうという気持ちでいっぱいです」と喜びを話します。主将の高橋芽生さんは、「接戦でも諦めず、一人一人が自分の役割を果たせることがチームの強みです。準決勝の鹿島戦でも最後まで全力で戦えたので、悔いはありません」と笑顔で話しました。

県中学校総体で3位入賞！

丹南中学校女子バスケットボール部



JOCジュニアオリンピック
夏季水泳競技大会出場
山本拓馬さん
(篠山鳳鳴高校3年・NSI西紀
スイミングスクール所属)



NSI西紀スイミングスクール所属で、篠山鳳鳴高校3年の山本拓馬さんが、8月22日から26日まで東京アクアティクスセンターで開催される「JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会」に出場します。今回で4度目の出場となる山本さんは、50m自由形と50mバタフライの2種目に挑みます。7月20日から22日まで大阪府で開催された近畿高校選手権水泳競技大会では、50m自由形で24秒10を記録しましたが、インターハイ出場まであと0.01秒に迫りながらも、惜しくも切符を逃しました。「近畿大会での悔しさを返したい」と山本さん。「目標は自由形とバタフライの両種目で自己ベストを更新することです。近畿大会では後半25mで失速したので、最後まで耐えられる泳ぎをしたい」と抱負を語りました。



特集
タウントップニュース
HOTO
情報ピックアップ
市政リーダー
インフォメーション
おでかけ相談
はぐくみ
街かどリポート
夏に挑む
まちの話題

姉妹都市の小学生と交流（7月29～31日・8月3～5日）



丹波篠山市の小学5、6年生が、愛媛県愛南町・愛知県犬山市を訪問しました。市は両市町と姉妹都市提携を結んでおり、毎年小学生の交流を行っています。愛南町ではシーボーンアートやシーカヤック、犬山市ではモンキーセンター見学、お菓子づくりなどを体験し、交流を深めました。参加児童は「みんなと交流ができて楽しかった」と笑顔で話しました。

わが家のアイドル
募集中です！
申し込みはこちらから



わが家のアイドルを紹介します

しみずかん な くるみ
清水柑那・来桃ちゃん
5歳・2歳（曽地口）



いつも妹のお世話をしてくれるお姉ちゃんとお姉ちゃんのまねっこばかりする妹。いつまでも仲良し姉妹でいてね。

こにしなつめ きつぺい
小西夏目・桔平ちゃん
1歳・4歳（大沢新）



にいにが大好きなっちゃん、優しいお兄ちゃんのきいちゃん♡これからも仲良く元気に大きくなってね！

IDOLinmyfamily



分布：本州（近畿以西）、四国、九州
体長：約20cm

ふるさとの貴重な動植物

ニホントカゲ（トカゲ科）

日当たりの良い草地や石垣に生息し、昆虫やクモなどを食べます。ネコやイタチなどの天敵に襲われそうになったとき、尾を自分で切ることがあります。切り離された尾はしばらく動き、相手が尾に注意を向けている間に逃げていきます。

幼体の尾は青く、頭の先から尾の先まで美しいしま模様があります。成体になるとその模様は消えて、全身が褐色になります。かつては日本全土に分布するとされていましたが、最近の研究によると、本種は西日本に分布し、東日本に生息しているものは、別種の「ヒガシニホントカゲ」であると分かりました。

兵庫県立篠山東雲高等学校主幹教諭・篠山環境みらいの会会長 田井彰人さんの協力



ぶら〜っとサンデー（7月26日）

奇数月の第4日曜日に開催されている「ぶら〜っとサンデー」。第2回目となったこの日は、しゃぼんだまきなこさんによるシャボン玉ショーやフラダンス、フルーツデュオ&ピアノの演奏などが披露され、子どもたちの歓声や拍手で中央図書館がにぎわいました。

丹波篠山ふるさと応援寄付金



兵庫県建築士会 旧柏原支部（7月31日）

（公社）兵庫県建築士会旧柏原支部から50万円の寄付がありました。支部の再編が行われ、北播磨支部に統合されたことを機に、旧柏原支部の会費の一部を寄付いただいたものです。この寄付金は空き家や古民家の改修、その活用についてのPRなどに充てられます。



株式会社岩崎電機製作所（7月17日）

株式会社岩崎電機製作所から150万円の寄付がありました。新工場の完成にあたり、取引先から寄せられたお祝い金を寄付いただいたものです。副社長の藤平尚子さんは「丹波篠山の教育環境の充実に役立ててほしい」と話されました。

デカンショ節大賞授賞式（7月29日）



日本デカンショ節大賞授賞式が行われ、7点の作品が受賞されました。大賞は村岡孝司さん（左から3番目）の「濠の水面に 舞い散る桜 風に吹かれて 花筏」。村岡さんは「散った桜の花びらが水面に落ち、美しい花筏になっている様子を表現した」と話されました。

丹波篠山サッカー教室（7月29日）



西紀運動公園で、元サッカー日本代表の小野伸二さんから元プロサッカー選手8人を講師に迎えた「丹波篠山サッカー教室」が開催されました。市内外から集まった小学4～6年生110人は、ドリブルやリフティングなどの基礎練習に取り組んだ後、講師陣とともにミニゲームを楽しみました。